

とらべつ

歴史余話

第32回 「劉連仁^{リュウリンレン}生還記念碑」の建立

ライター 井上 美香

1945(昭和20)年7月30日、劉連仁氏は過酷な労働を強いられた明治炭鉱昭和鉱業所(沼田町)から、仲間4人と逃走しました。その後、劉氏は終戦を知らず、13年もの間(劉氏を除く4人は途中で保護された)逃亡生活を続け、1958(昭和33)年2月8日、当別町字材木沢で町民と警察官に発見され、保護されたのです。

劉氏が帰国してから31年の時を経た1989(平成元)年、当別の町民と劉氏との間で新たな交流の歴史が始まります。劉氏のことを忘れずにいた発見者の木屋路氏と袴田氏が有志らとともに「劉連仁さんを当別に迎える会」を発足させ、劉氏宛てに当別町への招待状を付した手紙を送ったのです。翌年5月15日付で劉氏からの返信が届き、「あなたは命の恩人です。30数年の間、あなたを忘れた事は一度もありません。(中略)私にとってあなたは特別な友人であり中日両国の友好から考えて、私は喜んでこの招待をお受けします」とありました。

1991(平成3)年10月20日、33年ぶりに劉氏が来道し、22日に袴田氏らとの再会が実現しました。同日午後から町役場で「歓迎交流会」が催され、劉氏は「今、若い方々に伝えておきたいのは、かつての歴史を未来のために忘れないでほしいという事。(中略)戦争はいつも罪なき者が犠牲になっている。このことを覚えてほしい」と語ったといえます。

劉氏訪問を機に、「劉連仁さんを当別に迎える会」は、劉氏の体験から平和を呼びかけるための記念碑の建立を発案。「劉連仁生還記念碑建立実

行委員会」(委員長・三上勝夫北海道教育大教授)を発足させました。2002(平成14)年9月1日、完成した碑の除幕式が行われました。碑の完成を楽しみにしていた劉氏でしたが、その2年前に87歳で亡くなり、序幕式には長男の煥新^{カンシン}氏が出席。煥新氏は、「父にとって北海道は苦難の地であったが、記念碑が建てられ、思い出の地となっただろう」と述べ、86歳となった袴田氏も「劉さんを助けることができて本当によかったと、あらためて感じた。多くの方が戦争の歴史を胸に刻んでほしい」と話しました(北海道新聞 2002年9月2日付)。

劉連仁生還記念碑は、劉氏発見現場から約2kmの地点に建てられています。幅1.2m、長さ2m、高さ1mで、御影石の内部をくりぬき、劉氏が身を隠した山中の穴を思わせるデザインとなっています。設計は、彫刻家で道教大助教授の丸山隆氏(除幕式前日に47歳で病没)でした。



日中友好の願いを込めた記念碑。

全日本バウンドテニス選手権大会で2冠達成！

村井 由里絵 さん



全日本選手権での試合時の様子

ここに書ききれないエピソードや写真は
当別町ホームページ「現在を生きる+」
でご覧ください。



今回は、今年の6月に行われた第41回全日本バウンドテニス選手権大会のフリー女子シングルスとフリー女子ダブルスの両部門で初優勝を果たした村井由里絵さんにお話を聞きました。

バウンドテニスとの出会い

今から10年ほど前、総合体育館で友人と卓球をしていた際に、現在所属している「愛斗夢エボリューション」のメンバーが隣で練習をしていました。中学・高校時代にソフトテニスをしていたので、こういうスポーツがあるんだなと興味を持って見ていると、ちょっとやってみないかと声をかけてもらい、試しに体験したところ、想像以上に楽しく感じたためバウンドテニスを始めました。

バウンドテニスは、16歳以上のフリーの部、45歳以上のミドルの部、60歳以上のシニアの部があります。そのため、幅広い世代の方とバウンドテニスを通して交流ができるほか、全道各地に支部協会があるので、様々な地域の方との交流も深められるところが魅力的だと思います。

試合は4ポイント先取で1ゲーム取ることができ、5ゲーム先取で勝利となります。コートの大きさは幅3m、長さ10mの長方形で、狭いと思われがちですが、実際にやってみるとハードで、体力を消耗するスポーツだと思います。

全日本選手権では

大会の約1カ月前、茨城県で関東の強豪が集まる親善大会と練習がありました。親善大会でガットが切れるアクシデントに見舞われたものの、他の出場者にラケットを借りて使ったところ驚くほど調子が上がり、シングルス・ダブルス共に優勝。その後の練習でガットの種類を聞き、自分のラケットにもそのガットを使用するとボールの扱いが格段に良くなりました。全日本選手権ではダブルス7試合、シングルス5試合を連日で戦い、特にシングルの2回戦ではタイブレークの末、何とか勝利。その試合が体力・精神面共に一番大変でしたが、勢いそのままに優勝することができました。

優勝した瞬間、まず感じたのは「やっと終わった」という安堵感

でした。最初は優勝した実感が湧きませんでしたが、家族や親戚、職場の方々から沢山お祝いの言葉をもらって、徐々に優勝したという実感が湧きました。

チャンピオンとして

試合がYouTubeでライブ配信されていたので、私の特徴であるサウスポーを生かしたサーブや、スピンをかけた返球が研究されると思います。ですが、1試合でも多く勝って良い成績を残したいのと、大会で二連覇できるよう練習に取り組みます。そして、来年は国民体育大会でバウンドテニスの団体戦が公開種目となるので、予選を勝ち抜き、北海道の代表として優勝をつかみ取りたいです。

バウンドテニスメンバー募集！

「愛斗夢レボリューション」では週に3回練習しています。
木曜日：西コミ、19時～21時
土・日曜日：白コミ、18時～21時
興味のある方は、ぜひ、お越しください。
問合せ：村田（☎090-7519-0839）

info.

- ・学校教育課（役場内・☎ 23 - 2689）
- ・社会教育課（役場内・☎ 22 - 3834）
- ・子ども未来課（ゆとろ内・☎ 23 - 3024）

子ども・子育て会議 委員を募集します

町民の声を子育て施策等に反映させるため「当別町子ども・子育て会議」に参加いただける委員を募集します。

▼要件 町内在住で子育て支援・少子化対策に関心がある 18 歳以上の方

▼募集人数 若干名

▼任期 令和 5 年 10 月 1 日～令和 7 年 9 月 30 日（2 年間）

▼応募方法 任意様式に住所・氏名・生年月日・性別・職業・電話番号・応募理由を記載のうえ、提出ください。（郵送・メールも可）

▼申込期限 8 月 23 日（水）

▼申込み先・問合せ 子ども未来課子ども係（ゆとろ内・☎ 23 - 3024/mail:kosodate@town.tobetsu.hokkaido.jp）

子育て支援センター からのお知らせ

8 月に行う講座は下記のとおりです。事前申込みが必要な講座もありますので、下記 QR コードを確認いただくか問合せください。

▼開設時間 平日 9 時～14 時
※食事はできませんが水分補給は可能です。

【あそびのひろば（当別地区）】
フラワーアレンジメント、ベビーマッサージ

▼問合せ 子ども未来課
子育てサポート係（ゆとろ内・☎ 25 - 2658）



当別町 HP

【おとぎキッズ（太美地区）】
ベビーマッサージ、子どものヘアカット

▼問合せ 認定こども園
おとぎのくに（☎ 26 - 2353）



おとぎのくに HP



当別町図書館【一般書】

- ・「新しい光一めおと相談屋奮闘記」野口卓
- ・「今日はいいい天気ですね。一れんげ荘物語」群 ようこ

西当別分館【児童書】

- ・「マンガ みんなの失敗あるある話」ワン・ステップ
- ・「よるのどうぶつえん」おかだ こう

▼問合せ 当別町図書館（☎ 23 - 0573）

小学校入学のお祝い ブックセカンド



教育委員会は、町内の 1 年生を対象に本をプレゼントする「ブックセカンド事業」を 6 月 30 日に西当別小学校、7 月 5 日にとうべつ学園で行いました。これは、乳幼児に絵本をプレゼントする「ブックスタート事業」に続き、小学校入学のお祝いとして 1 人一冊ずつ本をプレゼントする事業です。

西当別コミセンの 配管改修に伴う 利用制限について

【大会議室 2・研修室 使用不可】

10 月 16 日（月）まで

【図書館以外 休館】

8 月 22 日（火）～9 月 19 日（火）

【図書館】 ※トイレは使用不可

火曜日～金曜日 10 時～16 時

土曜日 10 時～13 時

▼問合せ 社会教育課社会教育係（☎ 22 - 3834）

図書館からの お知らせ

図書館企画第 34 弾はおばけ 特集！こわ～い話

夏といえば、怪談特集。暑さも吹っ飛んでしまうような「怖い話」をたくさん揃えました。夜中に読むと、怖くて眠れなくなるので注意です！

▼展示 8 月 31 日（木）まで

▼問合せ 当別町図書館（☎ 23 - 0573）

◎自衛官採用案内			平和を、仕事にする。 陸海空自衛官募集
採用種目	応募資格	受付期間	試験期日
一般曹候補生	18 歳以上 33 歳未満の者	9 月 5 日（火）まで	9 月 15 日（金） ～9 月 24 日（日） ※2 次試験有
自衛官候補生	18 歳以上 33 歳未満の者	年間を通じて	受付時にお知らせ
予備自衛官補 ① 一般公募 ② 技能公募	① 18 歳以上 34 歳未満の者 ② 18 歳以上で国家資格等を有する者（保育士、衛生、語学、整備、情報処理、通信、電気、建設 など）	9 月 21 日（木）まで ※第 1 回で採用予定数を採用した場合実施しない場合有り	9 月 23 日（土） ～10 月 9 日（月） のいずれか 1 日

江別地域事務所では自衛官募集に関する説明を実施しています。
メールでのお問合せは右記の QR コードから

▼詳細 自衛隊札幌地方協力本部江別地域事務所 ☎ 011 - 383 - 8955
役場環境生活課町民生活係 ☎ 23 - 3209

広 告

学校給食で子どもたちを笑顔に

食育推進事業「とべっこランチ」

「とべっこランチ」は毎月1回、通常の食材とは別に、町や姉妹都市の食材、旬の食材を使用したおかずの提供のほか、普段の給食では出せないデザートやフルーツなどを出す特別な給食です。

学校給食予定献立表の中で、とべのすけがいる日が「とべっこランチ」の日です。給食の献立は当別町 HP から見る事ができますので、ぜひ、ご覧ください。



当別町 HP

給食に野菜を卸している大塚農場の大塚さんにお話を聞きました

大塚農場では約20年前からキュウリやトマト、じゃがいもなどを給食に卸しています。

地元を思い出すのは食の部分が多いと思うので、そのためにも美味しく安全な野菜を作り続けたいです。また、子どもたちには苦手な野菜でも食べず嫌いにならず、まずは口にするという勇気を持って欲しいです。

とべっこランチなどをきっかけに、当別町産の野菜をもっと知り、興味をもって食べてもらえたら嬉しいですね。



7月20日(木)



ミートソーススパゲティ



ズッキーニのバター炒め

メニュー

- フレッシュトマトのミートソーススパゲティ
- ズッキーニのバター炒め
- メロン
- ミルクコーヒー

※当別町産食材を使用している料理には が付いています。

広告